

ワーカーズコープちば ソーシャルメディア(SNS)利用に関するガイドライン(要項)

労働者協同組合ワーカーズコープちば(以下、「本法人」という。)では、ソーシャルメディアを「社会の声が得られる貴重なメディア」と捉え、組合員ならびに組合の業務に関わるすべての関係者(以下「就労者」という。)が、これを積極的に活用することを推奨しています。

同時に、就労者のソーシャルメディア利用において「ソーシャルメディア利用に関するガイドライン」を制定し、就労者に対してガイドラインに関する研修を継続的に実施していくことにより、就労者がガイドラインに定められた振る舞いやマナーなどの基本原則を順守することを徹底していきます。

ソーシャルメディアご利用の皆様へ

本法人の就労者が、ソーシャルメディアにおいて個人的に発言する情報は、本法人の公式発表・見解を表しているものではありません。本法人からの正式な発表は、本法人サイト(<https://workerscoop.com/>)、ニュースリリース、本法人のソーシャルメディア公式アカウントなどから発信しています。

「ソーシャルメディア利用に関するガイドライン」

このガイドラインは、本法人の就労者の方々に、個人または業務でソーシャルメディアに参加する際に守っていただきたい基本原則です。

インターネット上での発言が原因となって、本法人の社会的信用が損なわれる可能性があります。また、本法人の就労者には、ソーシャルメディアの利用においても就業規則、ソーシャルメディア利用管理規定が適用されますので、下記に留意してください。

1. ワーカーズコープちばにとってのソーシャルメディアとは

◇本法人にとってのソーシャルメディアの位置づけ

ソーシャルメディアの出現により、本法人と各ステークホルダー(利害関係者)との間に、双方向かつダイレクトなコミュニケーションモデルが成立しました。そのため、本法人ではソーシャルメディアを「社会の声が得られる貴重なメディア」として捉えています。

◇ソーシャルメディア参加についての考え方

本法人は就労者が個人としてソーシャルメディアに参加することを歓迎します。個人としてソーシャルメディアに参加することは、「新たなコミュニケーションの在り方」や「地域の方々が真に求めていること」を知る一助ともなり、日々の業務にも寄与することでしょう。

ただし、ソーシャルメディアでの不正確・不用意な言動が、実社会に対し多大なる影響を及ぼす危険性があるという点も忘れてはいけません。

2. ソーシャルメディア参加の心構え

◇公私の区別が明確ではないソーシャルメディア

ソーシャルメディアでは、個人としての立場と、本法人の就労者としての立場の区別が明確ではありません。個人の意見を発信することはもちろん自由ですが、その発言が原因となって、本法人の社会的信用が損なわれる可能性があることを忘れないでください。

◇インターネットリスクの理解

インターネットには次のようなリスクがあります。良識に基づき、誠実かつ透明性の高いコミュニケーションを心がけてください。また、批判を受けるようなことがあっても、感情的に反論することは控えましょう。発言しようとしている内容に不安を感じた際は、即座に投稿せずに少し間をおいて考えてみましょう。

・投稿した発言は、半永久的に保存されます

一度、インターネット上に公開された情報は完全には削除できないことを認識してください。たとえ、自らの投稿そのものを削除したとしても、第三者による投稿のコピーや保存は容易にできてしまいます。

・投稿した発言は、インターネット上の多くの人々が閲覧可能です

インターネット上での発言は、友人以外の多くの人々も見ることができます。インターネットは、公に開かれたスペースであるという意識を持ちましょう。

・投稿した発言は、瞬時に拡散します

インターネット上では自らの発言が際限なく広がっていく可能性があるという意識を持った上での投稿を心掛けましょう。

・完全な匿名は存在しません

捜査機関やプロバイダーの協力を得ずとも、普段の発言やソーシャルメディアの交友関係から、個人が特定できる可能性があるという意識を持ちましょう。

3. 守っていただきたいこと

◇本法人規則の順守

本法人の各種規則はインターネット上の行為でも適用されます。本法人の就業規則やソーシャルメディア利用管理規定、個人情報保護方針について、理解を深めてください。

◇人種・思想・信条等の尊重

インターネット上においても、人種・思想・信条等に関する差別や誹謗中傷行為は慎んでください。

◇第三者の権利保護

著作権・肖像権・プライバシー・個人情報等、第三者が保有する権利の侵害を禁止します。

◇機密情報の保護

公表前の事業情報・サービス情報、利用者様に関する情報、その他業務上知り得た本法人および取引先に関する情報には守秘義務があります。これらについては言及を禁止します。

◇ワーカーズコープちば従業員であることの自覚

公私の区別が明確ではないソーシャルメディアにおいては、個人の発言が原因となって、本法人の社会的信用が損なわれる可能性があることを認識してください。また、公式見解を発言することは、本法人が運営するウェブサイト・公式アカウントの SNS にのみに認められていることも理解してください。

＜上記に加え、組合の公式アカウントに携わる方々に注意していただきたい点＞

1. 「組合の公式アカウントでの発言 = ワーカーズコープちばの公式見解」となることを自覚

アカウントでの発言は本法人の公式見解となる点に注意し、本法人を代表して発言することの影響の大きさを自覚してください。

2. 正確性の追求

伝聞や推測に頼らず正確な情報を発言し、誤解を招くような不正確な発言は避けてください。不確かなことは関係者に確認し、情報源を把握してください。少しでも疑問があれば発言を行わないでください。

3. 迅速な対応

お客様・利用者様等の発言等へのフィードバックを行う場合には、迅速かつ真摯に対応し、タイムリーなコミュニケーションを心がけてください。

4. 相手先への配慮

特定の企業・商品・サービス・人物を評価する際は、その評価によって、相手先に不利益が生じないように配慮してください。

2020 年 3 月 制定(貸労委員会)

2023 年 12 月 改定(理事会)